

寿 ことぶきだい

公民館報

優しく思いやり 明るく楽しい町 寿台

平成30年9月1日現在の寿台
 総世帯数 1,389世帯
 総人口 2,906人
 男 1,378人
 女 1,528人

松本市寿台公民館
 〒399-0021
 松本市寿豊丘649-1
 TEL. (0263)58-6561
 FAX. (0263)86-7964

第四十五回 寿台夏祭り

◎祭典委員長 新井 隆史

夏祭り当日の朝まで台風の影響で開催できるかどうか非常に気を揉みましたが、昼近くには青空も見られ夏祭り日和となりました。

恒例の水みこしの巡行も始まり、流しそうめんには大勢の子どもたちが集まり大盛況でした。私の町会の水みこしは今年も若者から年配者まで多くの住民の参加で大いに盛り上がりました。

夜にはカラオケ大会、太鼓連とサックス奏者の共演、ポスターコンテストの表彰式とプログラムが進み、最後は大抽選会が行われ、今年で四十五回を迎えた夏祭りも無事終了しました。新しい企画として鏡開きを加え、みこし巡行の安全祈願をしました。夏祭りの趣意書に「寿台全住民参加のお祭り行事として末永く続けられるものとする」とありますが、今後も多くの住民が参加できるように楽しさ満載の祭りが続けられたらと思います。



さ満載の祭りが続けられたらと思います。



▲ 水神輿②



▲ 鏡開き



▲ 水神輿①



▲ 流しそうめん



▲ 太鼓連



▲ ポスターコンテスト



夏祭りでは15人の中学生がボランティアとして、流しそうめんのお手伝いをしてくれました。中学生の活気が夏祭りをさらに盛り上げ、流しそうめん会場は大盛況でした。

若い皆さんの力が地区行事には欠かせません。今後ともご協力の程よろしくお願いたします。

(寿台公民館)

中学生ボランティアが活躍!!

夏休みおはなし会 スペシャル

8月3日(金)に寿台公民館で「夏休みスペシャルおはなし会」が開催され、親子連れ約60人が参加しました。

おはなしサークル「トトロのへや」による花火を題材にしたパネルシアターや、図書視聴覚委員による大型紙芝居など、夏にまつわるおはなしが盛りだくさんでした。会の終りには食生活改善推進協議会による七夕の郷土料理「ほうとう」が振舞われ、おいしくいただきました。



戦争を語りつぎ 平和な未来を祈ろう

8月10日(金)に福祉ひろばで「戦争のない平和な未来を語る会」が開催され、約90人が参加しました。

「ちいばっば」お話の会の皆さんによる朗読やオカリナ演奏、募集した「平和を伝える3行詩」の作品発表などがありました。また、昼食は戦時中の食事体験として、「麦飯」を食べました。



戦時中の食事体験

「ちいばっば」さんによる朗読

夏休み こども工作教室

8月4日(土)に夏休み期間中の小学生を対象とした工作教室が開催され、会場となった寿台公民館には親子連れ13人が訪れました。

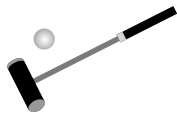
教室ではペーパークラフトで8面体と12面体の好きな方を選んで組み立て、仕上げに色を塗ってオリジナルの惑星を作りました。参加した小学5年生の男の子は「12面体で地球を作った。上手に出来上がって良かった」と喜んでいました。



第43回東南ブロック 球技大会

8月26日(日)に東南ブロック球技大会が開催され、寿台地区はソフトバレー(39才以下)、新卓球(男子・女子・混合)、マレットゴルフ(男・女)に出場し、選手・役員含め29人が参加しました。気温も高い中での大会となりましたが、東南部の各会場ではまさに熱戦が繰り広げられました。選手・役員の皆様、大変お疲れ様でした。

ソフトバレー (39才以下)	新卓球 (男子・女子・混合)	マレットゴルフ	
		男子	女子
4位	3位	5位	1位



軽井沢文学散歩

8月31日(金)に公民館文化委員の企画による「軽井沢文学散歩」が開催され、17人が参加しました。追分宿は江戸時代に中山道浅間三宿の中でもっとも栄えた宿場町であり、様々な作家や詩人が訪れ、文学者の交流のあった地として知られています。地元観光ガイドの説明を聞きながら、郷土資料館や堀辰雄文学記念館を見学し、宿場の歴史への理解を深めました。

午後には白糸の滝を見学し、軽井沢の歴史と自然を感じることができました。

▼堀辰雄記念館の見学



▲白糸の滝